

キャリア教育 全体計画

高知市立南海中学校

【目指す学校像】
 ○開かれた学校づくりに努める。
 ○心が育つ環境づくりに努める。
 ○特色を活かす取組に努める。
 ○安全で信頼される学校づくりに努める。

学校の教育目標
志を高く持ち、自他を尊び、なかまとともに歩む生徒を育成する
 ○ 学びの真理を希求し、なかまとともに学び合う生徒の育成（知）
 ○ 自他の尊敬と正義を重んじ、なかまのために行動する生徒の育成（徳）
 ○ 心身ともに健康で、何事も最後までやり抜く気力をもつ生徒の育成（体）

【生徒の実態】
 ○自尊心が低く、自己有用感に乏しい。
 ○家庭学習の習慣化ができないなど、学習習慣が確立しておらず、学習意欲に課題。
 ○地域に貢献しようという意欲がある。

特別活動
 学級活動 ○集団の一員としての自覚を深め、学校生活の充実と発展に努めようとする態度を育てる。
 生徒会活動 ○自己の言動を検証し、自己改善を図りながら、役割をまっとうする態度を養う。
 学校行事 ○キャリア教育実践の基盤は学級にあるという認識のもと、折に触れてキャリア教育の実践を図る。集団生活の中で他者とのかかわる力を付け、自発的な態度を養う。

キャリア教育指導目標
 (1) 勤労の尊さや意義など望ましい職業観の育成と、自分の将来を切り拓く態度を育成する。
 (2) 自分の進路を主体的に考え、自己の適性を見極めて進路選択ができる能力や態度を育成する。
 (3) 将来、社会人・職業人として必要な態度や能力を育成する。

各教科
【国語】
 相手の気持ちを考えて適切に伝え合う力を高める。
【社会】
 国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公的資質の基礎を養う。
【数学】
 筋道を立てて、論理的に思考し、課題解決に取り組む態度を養う。
【理科】
 自然と人間とのかかわりの認識を認め、科学的な見方や考え方を養う。
【美術】
 美術を愛好する心情とともに豊かな情操を養う。
【音楽】
 合唱・合奏・鑑賞を通じて豊かな感性を養う。
【保健】
 健康・安全への理解を深め、協力し合う態度を育てる。
【技家】
 勤労の尊さを理解し、家庭生活をよりよくしようとする心を養う。
【英語】
 国際理解を深める態度を育てる。コミュニケーション能力を養う。

キャリア教育の重点目標
 ○教師自身がキャリア教育への理解を深め、本校の教育にキャリア教育を根付かせる。
 ○「基礎的・汎用的能力」:キャリア教育で育成すべき能力等を意識した実践を学校の教育活動全体を通じて推進する。
 ○教育課程への位置付けの明確化と年間計画により計画的に実践する。
 ○各学年でキャリア教育を意識した実践をする。
 ○保小中や地域との連携を重視した取組を推進する。

生徒指導
 ○自己理解を深め、自己実現を図るための能力・態度を高める指導の手だてを工夫する。
 ○差別や偏見のない、人権尊重の精神の育成に努める。
 ○学校、家庭、地域が一貫した指導姿勢をもつための方法を探る。

育てたいキャリア発達に関わる能力や態度(基礎的・汎用的能力)

人間関係・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力
○多様な考えを理解する ○考えを正確に伝える ○他者とかかわりながら、課題解決する ○地域の一員という自覚	○自己の特性や役割の理解 ○自立と自律 ○学ぶ意欲の高揚 ○主体的な行動	○課題の把握 ○課題解決の方法の獲得 ○課題への探究心 ○評価と改善

キャリアプランニング能力

○学ぶことや働くことの意義の理解 ○自分の適切な進路を選択し、より向上していこうとする意欲 ○多様性の理解 ○将来設計の立案と、その実現に向けての努力
--

学年の指導目標

第1学年	第2学年	第3学年
【自分の将来に関心を持つ】 ○将来の夢や希望を知り、進路への関心を高める。 ○身近な職業について調べ、働くことについて考える。 ○人は何のために働くのかを考え、今の自分の生き方や将来の進路について考え、職場体験学習への意欲を高める。 ○法やさまじりの意義を理解し、集団の一員としての役割と責任を果たす。	【自己理解を深め、正しい職業観を持つ】 ○自分の心身の特色を知り、自分に適した職業や目標を考える。 ○職場体験学習において、体験を通して勤労の尊さや働く意義について考える。 ○上級学校について調べ、自己の進路計画を立てる。 ○社会連帯の自覚を深め、差別や偏見をなくし、よりよい社会の実現をめざす。	【自分に適した進路選択をする】 ○社会の一員としての義務と責任を理解する。 ○1.2年で深めた自己理解から、将来設計を立てて、主体的に進路選択する。 ○進路の具体的な情報、知識等の知識を深め、進路選択の能力を高める。 ○人間としての最低限の規範意識を身につけ、積極的な社会参画の自覚を深める。

総合的な学習の時間
 ○課題を見つけ、判断し、解決する能力や態度を育てる。
 ○学び方や、ものの考え方を身に付け、問題解決や探求活動を通し自己の生き方を考えることができる人間を育成する。

学級経営
 ・一人ひとりを大切にする学級集団づくりをめざし、人間尊重の精神を深める。
 ・心の交流を図り、互いに認め合う関係づくりに努める。

道徳の時間
 強い意志1-(2) 自己の理解と伸長1-(5) 思いやり2-(2) 友情と信頼2-(3) 生命の尊重3-(1) 権利と義務4-(1) よりよい社会の実現4-(2) 役割と責任4-(4) 勤労と奉仕4-(5) 郷土の発展への貢献4-(10) 国際社会への貢献4-(11)

教育環境の整備
 ○生徒の豊かな心を育て、道徳的実践意欲を高めるような環境づくりをする。
 ・生徒と教師、生徒相互の望ましい人間関係づくり
 ・図書館の整備、充実
 ・校内緑化の推進

豊かな体験活動
 ○全教育活動において、キャリア教育の実践を促したり、基礎的・汎用的能力を培ったりするための豊かな体験の場を充実する。
 ・人、物、自然とのふれあい
 ・各教科の学習
 ・総合的な学習の時間の学習・防災教育
 ・道徳の時間の学習
 ・職場体験を通じての学習

家庭・地域等との連携
 ○学校、家庭、地域三者の相互理解を深め、交流を密にし、協力体制を整える。
 ・学校公開日、授業参観、保護者会
 ・学校だより、学校通信の作成・発行による啓発活動
 ・地域行事への積極的ななかかわり
 ・地域校園協議会議、あったか応援団との連携